



小鯖小学校だより 9月号

令和元年 9月 2日
山口市立小鯖小学校

【めざす児童像】 ㊦: 思いやりのある子 ㊧: さわやか元気な子 ㊨: ばっちり学ぶ子

皆さん、「アシスト」をお願いします…!! 校長 高田 修司



新学期が始まりました!!

学校に子どもたちの歓声が響いていることが、何より幸せなことだなあ、と感じる今日この頃です。

2学期は、修学旅行、社会見学、宿泊学習、音楽会、持久走大会など、行事が多い学期であり、子どもたちにとっては新しいことに「挑戦する心」が試される学期でもあります。

「挑戦（チャレンジ）」するには「自己肯定感」（自分是可以、と思えること）が、頑張るエネルギーとして不可欠であり、それはやはり「褒めること」で、子どもたちの中に「自信」と共に培われていきます。

そして、万一失敗してしまったときでも…。温かく受容し、傷ついた翼を癒やしてもらえるホームグラウンドがあることも必要条件です。

これらの条件が整った子どもは、すすんでチャレンジをし、失敗しても何度もチャレンジを繰り返し、そして、結果として自分を高め、成長していくことができます。

学校でも子どもたちのサポートに日々取り組んでいきますが、ご家庭で、地域で、それぞれのお立場で子どもたちに「愛情」を注いでいただき、子どもたちのチャレンジに対する「アシスト」をよろしくお願いいたします!



いまさらですが…。「コミスク」って何?

ご存知のとおり、「コミュニティ・スクール」(CS)の略語です。

「学校運営協議会制度そのもの」もしくは「その制度を取り入れている学校」のことで、もう少し突っ込んで語ると、学校と保護者、地域住民等が、(法的裏付けのある)

「学校運営協議会」での協議を通じて、力を合わせて学校運営や教育活動に取り組むことのできる仕組み、あるいはその仕組みを取り入れている学校、ということになります。(地域や保護者の願いを学校運営に反映しやすい、地域とともにある学校、といえます。)

「小鯖小はコミュニティ・スクールです。」と言ったり、「小鯖小では、コミスクをやっています。」というふうに、複数の意味で使われることがあるので、「ん?コミスクって、結局のところ何なの?どういう意味?」と感じる人が多いようですね。

さらには、「学校運営協議会=コミスク」と使われることもあり、学校運営協議会委員さんのことを、コミスク(CS)委員さんと呼んだりもします。

熟議&第2回コミスク開催

8月18日(日)に第2回学校運営協議会を開催しました。会議に先立ち、7月に実施した学校教育アンケート結果をもとに、PTA、地域住民、教職員とで、課題を共有し今後の取組を考える「熟議」も行いました。

